

京都大学 大学院総合生存学館

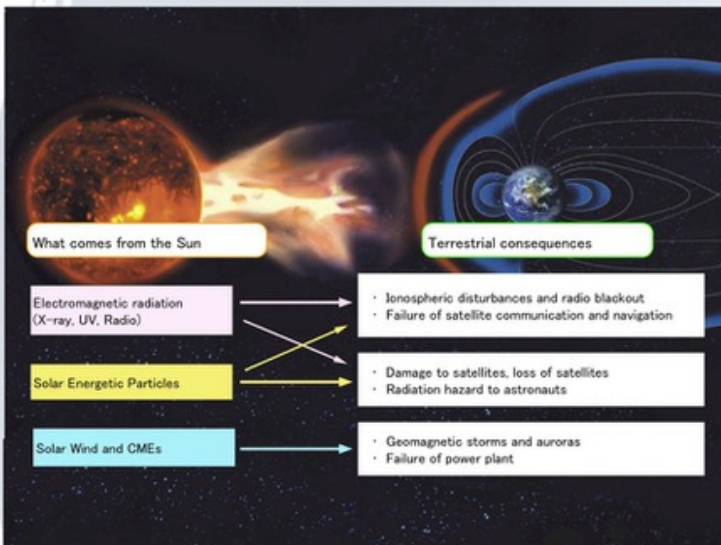
私たちが生きる地球社会は、今、数々の複合的・構造的な諸問題に直面しています。これらは、文化・産業・経済・国家などの複雑で巨大なシステムに関わる、種々多様でグローバルな課題であり、解決のためには持続可能で創発力のある社会システムが不可欠です。そして、この新たな社会システム構築に向けてリーダーシップを

発揮できる人材、ゼロから1を生み出し、実践・持続させていける力を持つ人材の育成が、今、強く求められています。

「総合生存学館」(通称: 思修館) は、こうした社会の要請に応え、未来のリーダー育成を目的として平成 25 年 4 月に新しく設置した大学院です。

総合生存学とは

私たちが直面している課題はどれも、個人々、地域社会、産業システム、社会システム、さらには国家や世界全体が共存するために、そして持続可能な未来を創り出すために、必ず乗り越えなければならない重要かつ複合的な社会課題です。従って、こうした課題を克服するための思想・政策や方法を幅広く探求する学問が必要となります。「総合生存学」とは、「人類と地球社会の生存」を基軸に、関係する諸々の学問体系の「知」を結び付け、編み直し、駆使して、複合的な社会課題の発掘・分析と定式化・構造化を行い、社会実装までの解決を探求する学術の総体であり、「生存知の構造化と公共化」を対象とする総合学術です。



有人宇宙学研究センター

- 宇宙木材研究**
宇宙での木材利用を推進し、木造人工衛星の開発を視野にいれる。
共同研究企業 住友林業株式会社
- 宇宙居住研究**
将来世代の人類の太陽系内外の惑星での居住を想定し、宇宙建築物をデザインする。また、居住可能な太陽系内外の惑星に関する情報収集を行う。
協力企業 鹿島建設株式会社 (関西支店)
- 宇宙放射線影響研究**
航空機や宇宙ステーション、そして将来の宇宙探査機への銀河宇宙線や太陽粒子線の影響を評価する。
協力企業 アクセンチュア(予定)
- 宇宙教育研究**
宇宙における教育活動を実践し、有人宇宙キャンプやSCB2 (Space Camp at Biosphere 2)と宇宙ユニットと連携して行う。
協力企業 三共精機株式会社・西部商工株式会社
- 宇宙・地球探査技術研究**
人工衛星リモートセンシングや、画像認識を用いた地球観測技術を精査し、将来の宇宙観測に資する。
協力企業 DMG森精機株式会社

